

## 身近な子育て応援団

### ✿ 子育て支援センター「すくすく」

子どもを自由に遊ばせながら、子ども同士、親同士が友達になったり、育児の不安や悩みを語り合ったり、情報交換する場です。（\*毎月のイベント情報は子育て情報誌「ういず」に掲載されています。市のHPからも閲覧可能。）

【開所日】月～土曜日 8時半～17時  
 【場所・問い合わせ】伊都文化会館入口西側（前原東2-1-25）092-321-0464

<すくすく広場>  
 月～土曜日 10時～16時

<すくすく子育て教室>  
 2歳児以上教室 1歳児教室 0歳児教室  
 いずれも月1回程度 10時～16時



### ✿ 南風ちびっこママの会 ひるまのかぞく

未就園児とママのための子育てサロン。季節のイベント企画、調理、制作、スポーツなど、茶話会を中心に、子育て中のママ同士がまったり楽しく交流しています。

【日時】第2木曜日 10時半～12時  
 【場所・問い合わせ】南風コミュニティセンター「ひまわり」（南風台8-10-52）092-322-9656



### ✿ 子育て支援 ひまわりの会

首の据わった赤ちゃんから入園前の未就園児を対象とした託児を行っている団体です。買い物、美容院、お昼寝など、子どもを預ける理由は問いません。南風校区の方なら1回100円、校区外の方は1回200円で利用可能です。

【日時】毎月第1・3木曜日 10時～12時  
 【場所】南風コミュニティセンター「ひまわり」（南風台8-10-52）  
 【問い合わせ】子育て支援 ひまわりの会  
 himawarichiffon-minakaze2010@yahoo.co.jp



### ✿ 保育所での子育て支援

前原中央保育園では、0歳～2歳くらいまでの子どもを対象に、様々な子育て支援教室を行っています。参加は無料ですので、お問い合わせの上、お気軽にお越しください。詳しいスケジュールは園のホームページでご覧いただけます。

【内容】音楽鑑賞、人形劇鑑賞、給食試食会、季節の行事、子育て相談等  
 【園庭開放】月～金曜日の午前中  
 【場所・問い合わせ】前原中央保育園（篠原西1-13-1）092-322-3571

### 保育所での一時預かり

急用の時、保育所に入所していない子どもを一時預けることができます。時間・料金などは市のHPを参照して、直接保育所にお問い合わせください。

### 糸島市ファミリー・サポート・センター（いとしまファミサポ）

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって、子どもの預かりなど、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア事業です。  
 【問い合わせ】092-332-8717

### 病児・病後児保育施設「コアラ」

仕事などで保護者が昼間留守にする場合、病気の回復期、または病状の急変が認められない状況にあるお子さん（生後3か月～小学6年生まで）を一時預かりします。【問い合わせ】092-322-9720



## 近隣の直売所

### ●JA糸島産直市場 伊都菜彩

【場所】波多江567  
 【営業日時】9時～18時  
 正月定休  
 【電話】092-324-3131



### ●JF糸島 志摩の四季

【場所】志摩津和崎33-1  
 【営業日時】8時半～17時半  
 盆正月定休  
 【電話】092-327-4033



## 身近な余暇

### 山も海もすぐそこに 心豊かな外遊びライフ

便利なイメージが強い南風校区ですが、車で15分～20分足をのぼせば、初心者から上級者まで登山を楽しめる山々や、海水浴・マリンスポーツを楽しめるビーチが点在しており、余暇を楽しむ場が充実しています！



### 市内を巡る暮らしに便利な交通MAP！

JRやバスなどの市内公共交通機関の路線図、時刻表を掲載した「分かりやすく」「使いやすい」、糸島市公共交通ガイドをご活用ください！



### 地域のてびき〈南風校区〉

発行：糸島市コミュニティ推進課 ☎ 092-332-2062 （\*令和4年4月作成）

## 地域のてびき



## 南風（みなかせ）校区



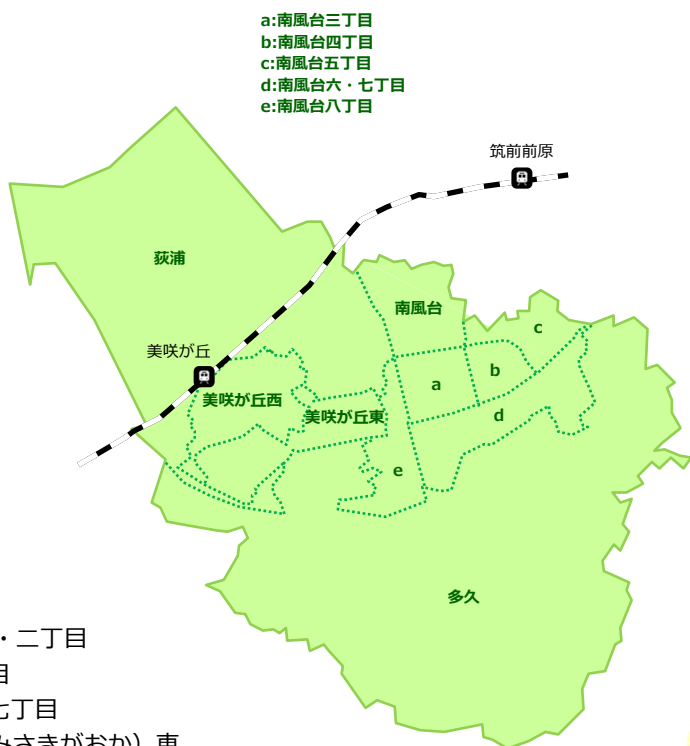


# 南風（みなかぜ）校区



## 基本情報

- **最寄駅**：JR美咲が丘駅、筑前前原駅
  - **人口**：8,570人
  - **世帯数**：3,348帯
  - **行政区名**：荻浦（おぎのうら）  
南風台（みなかぜだい）一・二丁目  
南風台三丁目 / 南風台四丁目  
南風台五丁目 / 南風台六・七丁目  
南風台八丁目 / 美咲が丘（みさきがおか）東  
美咲が丘西 / 多久（たく）
  - **小中学校**：南風小学校 / 児童数529人・学級数21  
前原中学校 / 生徒数671人・学級数26  
前原西中学校 / 生徒数730人・学級数30
- ※人口・世帯数は令和4年3月末、小中学校の情報は令和3年4月末現在



上 / 飲食店が並ぶ県道12号線 下 / 南風小学校

ここが南風校区の特長！

## 新しく

宅地開発された南風台（みなかぜだい）・美咲が丘（みさきがおか）の2つの地域と、古からの地域によってできた、平成12年誕生の校区です。西九州自動車道前原インターチェンジが近くにあるため、福岡市方面への移動の利便性が高く、通勤・通学・買い物は、JRに加えて高速バスや自動車を使用する人が多い地域です。

### ◆立ち並ぶグルメなお店

グルメなお店が多い南風校区。メインストリートである県道12号線沿いの一角は、通称「グルメ通り」と呼ばれています。おしゃれで落ち着いた雰囲気のお店が立ち並び、テレビや雑誌などでしばしば取り上げられます。バラエティーに富んだ料理を楽しむことができ、インターチェンジからすぐのため、市外からの観光客の姿も多く見られます。

### ◆校区の祭り

毎年、スポーツイン南風（学校と地域の合同運動会）、ふれあい夏祭り、文化祭の三大祭りをはじめ、音楽祭など多くのイベントが開催されます。夏祭りでは抽選会のほか、花火も打ちあがり盛り上がりします。また、音楽祭ではプロの演奏家を招待し、クラシックからジャズまで幅広いステージを行っています。

### ◆糸島リサーチパーク

福岡県が整備した研究団地「糸島リサーチパーク」が校区内にあります。新たなエネルギーとして期待される水素エネルギーの技術育成に貢献する「水素エネルギー製品研究試験センター」、半導体分野の研究施設や企業、また精密加工の企業が立地しています。今後、周辺地域は更なる企業の誘致が期待されています。

### ◆コミュニティ・スクール・みなかぜ

南風校区では校区創立当初より、学校と家庭、地域がWin-Winの関係で連携・協働する仕組みを構築し、子どもを中心としたまちづくりが行われてきました。平成27年度からは学校運営協議会（設置された学校のことを「コミュニティ・スクール」と呼びます）として様々な取組を展開しています。特に子どもを中心に据えてまちづくりを進めてきた南風校区にはびつたりの取組で、子どもの自己肯定感を高めるための「みなかぜ・レインボー・プラン」や読書習慣を身に付けるための「ファミリー読書」等地域が一体となって課題を解決する活動を行っています。

### ◆登下校中の見守り活動

小学生の登下校時には、見守りボランティアが通学路に立って安全対策に取り組んでいます。小学1年生の下校時には、必ず見守りの方が学校まで迎えに行き、自分たちの地域まで送る仕組みになっており、保護者からは「安心して子どもを通学させることができる」と好評です。

### ◆多久川

雷山大ため池を水源とする多久川は、南風校区を東西に流れています。多久川沿いは、夏になると小学生たちが植えたひまわり（校区の花）が大輪の花を咲かせ、楽しませてくれます。また、子どもたち向けに水辺の体験授業やホテルの鑑賞会、清掃活動なども行われています。

天神や博多に高速バス1本で行けます。これだけ都会に近いのに、住まいはのんびりできるのがいいですね。南風小学校の側を流れる多久川にはホテルがあるんです。自宅から歩いて行けるところにホテルがあるなんて都会では考えられなくて感動しました。小学校は変わった造りで壁がありません。隣のクラスの声が聞こえますが、子どもたちはとても気に入っています。夫はもともとバレーボールをしていたので、校区のビーチバレーボール大会に出場しており、それで地域の友人ができました。行事に参加すると顔なじみになれますね。

南風校区在住  
40代女性

移住者の声

山を切り開いた所なので風がぬけて心地良いです。他から越してきた方が多く溶け込みやすかったです。前原インターや、高速バス乗り場が近いのも便利。南風小は、オープンで風通しが良く気に入っています。子どもへの関心の高さが、授業参観の出席率にも表れていると感じます。移住前は片道2時間かけて海水浴や釣りに行っていたのですが、今は海がすぐそこなので、その日の気分で出かけられます。よく買い物するのは、直売所や筑前前原駅前のスーパー。生産者の方の名前も書いてあり、地元とのつながりを感じられます。

南風校区在住  
40代夫婦

## ◆校区・行政区とは？

糸島市には小学校が16校、中学校が6校あり、小学校の通学範囲を「小学校区（校区）」といいます。また、市からの連絡文書の配布・回覧など市政の円滑な運営を図るため、市域を164の「行政区」に分けており、各行政区内では自治組織（自治会・町内会）が形成されています。主に小学校区・行政区単位で、お祭り、伝統文化の継承、清掃活動、安全パトロールなど、安心して住みよいまちづくりのため、様々な地域活動が自主的に取り組まれています。特に、大規模災害など、いざというときに頼りになる「地域のきずな」を大切に、地域住民の連帯意識の向上に努めています。



## ◆自治組織に加入するには？



加入は、お住まいの地域の自治会長に申し出てください。お住まいの自治会長がご不明なときは、糸島市コミュニティ推進課（092-332-2062）までお問い合わせください。新しいまちでのコミュニケーションの第一歩として、住みよい地域づくりのために様々な活動を行っている「自治組織（自治会、町内会）」に加入しましょう！

※自治組織によって金額は異なりますが、地域交流活動や環境保全活動費等として、自治会費や入会費を納める必要があります。詳しくは自治会長へお問い合わせください。



左 / 登下校中の見守り活動 右 / 高速バス「いと・しま」号は、天神・博多方面への通勤や通学に便利

